

平成25年度 実施計画・事務事業評価（事後評価）シート

実施計画

1 基本事項

| | | | | | | | | |
|--------------------|---------------------|---------------------------|------|------------------|------|----|-----|-----|
| 部等名 | 市民福祉部 | 課等名 | 福祉課 | 記入者名 | 高口 悟 | 内線 | 165 | |
| 事務事業名 | 障害者就労支援事業（自己負担軽減事業） | | 事業期間 | 平成 19 年度 ～ 平成 年度 | | | | |
| 総合計画上の位置付け | 基本方針 | 思いやりと温かさがはぐくむ健康・福祉のまちづくり | | | | | | |
| | 施策 | 障害者福祉の充実① | | | | | | |
| | 細施策 | 障害者の就労支援 | | | | | | |
| 根拠法令・条例、関連計画等 | | 出水市障害福祉サービス利用者負担額軽減事業実施要綱 | | | | | | |
| 予算細々目名 | | | | 会計 | 款 | 項 | 目 | 細目 |
| 障害者福祉サービス自己負担軽減事業費 | | | | 01 | 03 | 01 | 02 | 001 |

2 事務事業の目的（何のためにするのですか）

障害福祉サービスに係る利用者の費用負担を軽減することで、障害福祉サービスの利用を促進し、障害者等の自立した生活の支援を図ることを目的としている。

3 事務事業の概要

| H24年度の事業概要 | H25年度の事業概要・計画 | H26年度の事業計画 | H27年度の事業計画 |
|--|---|------------|------------|
| 就労移行・継続支援サービス利用者の自己負担上限月額額の2分の1を助成 助成延件数 88件 助成額 372千円 | 就労移行・継続支援サービス利用者の自己負担上限月額1/2を助成 助成延件数 84件 助成額 391千円 | 平成25年度の継続 | 平成26年度の継続 |

4 事務事業の対象・手段・意図

| 対象（誰・何に対して行う事業ですか） | 手段（対象に対してどのような活動を行うのですか） |
|--|---------------------------------------|
| 利用者負担が一定の基準を超える市内在住の就労系サービス利用者 | 就労移行・継続支援サービス利用者の自己負担上限月額額の2分の1を助成する。 |
| 意図（活動により対象をどのような状態にしたいのですか） | |
| 就労支援の通所サービス利用者の負担を軽減することにより、社会参加・就労意識を高める。 | |

1 指標の推移

| 区分 | 指標名 | 単位 | 24年度実績 | 25年度目標 | 26年度目標 | 27年度目標 | 最終目標 | |
|------|---------------|----|--------|--------|--------|--------|------|-----|
| | | | | | | | 年度 | 目標値 |
| 活動指標 | ① 助成件数（年間延件数） | 件 | 88 | 84 | 84 | 84 | | |
| | ② | | | | | | | |
| 成果指標 | ① | | | | | | | |
| | ② | | | | | | | |

※ 活動指標・・・事業内容を示す数値（ボランティア講座開催回数、道路整備延長距離など）

※ 成果指標・・・施策・事務事業の目的達成度を示す数値（ボランティア実施者数、渋滞緩和率など）

2 評価

| | | |
|--|---|---|
| 有効性 | 成果指標又は実施計画の意図を向上させる余地はないですか | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ない | 理由 |
| | <input type="checkbox"/> ある | サービス利用者の経済的負担を軽減することが成果であるため。 |
| | 廃止・休止した場合の影響はありますか | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ある | 理由 |
| | <input type="checkbox"/> ない | 利用者の負担が重くなれば、就労系サービス利用の促進が図れなくなり、障害者の社会参加、就労意欲を支援するうえで支障となる。 |
| 効率性 | 成果指標を下げずにコスト削減の余地はないですか (成果指標がない場合は、単純にコスト削減について記入してください) | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ない | 理由 |
| | <input type="checkbox"/> ある | 法改正により、平成24年4月1日から利用者世帯の所得に応じた負担となったことで、本来の自己負担が減額され、本市が助成する金額は大幅に減少しているため。 |
| | 類似事業の有無と統合の可能性はないですか（市以外の取組含む） | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> ない | 理由 |
| | <input type="checkbox"/> ある | 類似事業はない。 |
| 市と受益者との負担割合は妥当ですか（受益者負担がある場合に記入してください） | | |
| | <input checked="" type="checkbox"/> はい | 理由 |
| | <input type="checkbox"/> いいえ | 自立支援法施行以前の授産施設では自己負担が少額であったことから、受益者負担に大きな影響がないよう市が1/2助成することは妥当である。 |
| その他 | 他の市町村では実施している事業ですか（県内の他市の状況等を具体的に記入してください） | |
| | 薩摩川内市・・・福祉サービス全般 市民税所得割に応じて自己負担の4割と2割軽減 鹿児島市・・・福祉サービス全般 1/2軽減 垂水市・・・18歳未満の短期入所のみ対象（全額） 曾於市・・・18歳未満の福祉サービス全般（全額軽減） | |

3 今後の方向性、改善案等（一次評価）

| | |
|---|--|
| 今後の方向性（総合評価） | 方向性の理由、改善案等 |
| <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 | 就労系サービスの利用を促進することにより、障害者の社会参加を促し、就労意欲の向上、また、身体機能の維持等の効果も考えられることから、現行のまま継続する。 |

4 今後の方向性、改善案等（二次評価）

| | |
|---|---------------------|
| 今後の方向性（総合評価） | 方向性の理由、改善案等 |
| <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 | 一次評価と同様に現行のまま継続とする。 |

5 今後の方向性、改善案等（最終評価）

| | |
|---|---------------------|
| 今後の方向性（総合評価） | 方向性の理由、改善案等 |
| <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 統合・縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 | 二次評価と同様に現行のまま継続とする。 |